



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月26日

上場取引所 東

上場会社名 新内外綿株式会社

コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 長門 秀高

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 業務部長 (氏名) 石田 仁紀

TEL 06-4705-3781

定時株主総会開催予定日 2019年6月21日

配当支払開始予定日

2019年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年3月26日～2019年3月25日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	4,961	0.1	0	—	10	—	0	—
2018年3月期	4,958	△16.6	△25	—	△23	—	△23	—

(注) 包括利益 2019年3月期 △3百万円 (—%) 2018年3月期 △2百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	0.10	—	0.0	0.2	0.0
2018年3月期	△12.15	—	△0.8	△0.5	△0.5

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 一百万円 2018年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	4,639	2,777	59.7	1,417.38
2018年3月期	4,670	2,820	60.3	1,439.02

(参考) 自己資本 2019年3月期 2,771百万円 2018年3月期 2,814百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	320	△26	△103	316
2018年3月期	△34	△21	21	125

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	39	—	1.4
2019年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	39	—	1.4
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		150.4	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年3月26日～2020年3月25日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	1.8	20	△5.2	20	△21.9	13	△21.4	6.65
通期	5,200	4.8	40	—	40	283.4	26	—	13.30

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	1,959,800 株	2018年3月期	1,959,800 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	4,231 株	2018年3月期	4,119 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	1,955,615 株	2018年3月期	1,955,854 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年3月26日～2019年3月25日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	3,719	△2.4	7	—	16	—	11	—
2018年3月期	3,812	△13.9	△47	—	△9	—	△3	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	6.05	—
2018年3月期	△1.93	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	4,740	2,800	59.1	1,432.10
2018年3月期	4,646	2,828	60.9	1,446.18

(参考) 自己資本 2019年3月期 2,800百万円 2018年3月期 2,828百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界経済の伸びに合わせ全体として緩やかな景気回復の動きが続きました。一時的に自然災害の影響等によりマイナス成長となった時期もありましたが、設備投資への企業の意欲は強く、耐久財やサービス消費は底堅く推移しています。しかしながら、人手不足問題や消費税率引き上げによる影響、米中貿易戦争の激化等、先行きの不透明感も企業マインドに悪影響を与えかねない状況となっています。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、主力の空糸や環境に配慮したオーガニックコットンを中心に新たな販路拡大に務めておりますが、スポーツ衣料へのトレンドの高まりやイージーケア等の機能性素材の流行により、綿から合繊への流れが続き当社の売上低迷の大きな要因となりました。また、タイ販売子会社においても日本向け輸出販売の低迷をカバーすべく、タイ国内販売の増大に努めましたが、利益面で苦戦となりました。この結果、同部門の売上高は32億18百万円となり、前連結会計年度比2百万円(0.1%)の減収となりました。テキスタイル・製品部門におきましては、SPA顧客に対しデザイナーを起用したOEMからODMへ転換やスポーツブランドとの取組みは順調に推移していますが、テンセル商材の不振が響き売上拡大には至らず、同部門の売上高は17億42百万円となり、前連結会計年度比5百万円(0.3%)の微増収となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は49億61百万円(前連結会計年度比2百万円の増加)となりました。利益面におきましては、販売費及び一般管理費の一部圧縮の効果もあり、増益となりました。

これらの結果、営業利益は0百万円(前年同期は営業損失25百万円)、経常利益は10百万円(前年同期は経常損失23百万円)となりました。法人税、住民税及び事業税ならびに法人税等調整額13百万円を計上しました結果、親会社株主に帰属する当期純利益は0百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失23百万円)となりました。

また、財務面におきましては、有利子負債の圧縮を図りました結果、有利子負債は1億42百万円となり、前連結会計年度末比で66百万円の減少となりました。

次期見通しにつきましては、為替や原料価格の動向を含めた国内外の諸情勢を勘案し、売上高は52億円、経常利益は40百万円を予想しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末比31百万円減の46億39百万円となりました。これは主として現金及び預金の増加とたな卸資産の減少によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比11百万円増の18億61百万円となりました。これは主として仕入債務等の増加と短期借入金、退職給付に係る負債の減少等によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比42百万円減の27億77百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少によるものです。この結果、自己資本比率は59.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3億16百万円となり、前連結会計年度末比1億90百万円増加しました。

連結キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、3億20百万円(前連結会計年度は34百万円の使用)となりました。これは主として、減価償却費(53百万円)、のれん償却額(34百万円)、たな卸資産の減少額(1億62百万円)、仕入債務の増加額(63百万円)等による増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、26百万円(前連結会計年度比5百万円の増加)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出(10百万円)、無形固定資産の取得による支出(17百万円)等による減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億3百万円(前連結会計年度は21百万円の獲得)となりました。これは主として、短期借入金の純減額(64百万円)、配当金の支払額(39百万円)等による減少によるものです。

(4) 今後の見通し

国内経済は緩やかな回復基調にあるものの、国内繊維業界は衣料用途においては厳しい状況が続いています。今後の見通しにつきましては、国内での競争優位性を確立し、さらに拡大する海外需要を積極的に開拓していくことが重要であると認識しています。

当社グループは、昨年より新中期経営計画（2018～2020年度）を策定し、実行に移しており、今後も当社グループの重点施策を実施してまいります。

※中期経営計画 《持続可能な成長》 「構造的利益体質への追及」

- ①環境（エコロジー）に配慮した生産活動と商品展開
- ②コア部分（紡績）を共通認識とし、そのシナジー効果の極大化
- ③流通チャンネル（顧客の更に先の市場）を意識した販売活動
- ④海外生産・海外販売の更なる発展・拡大
- ⑤紡績糸生産体系の根本的な見直しによる大幅な省力化の達成

特に国外の新市場開拓に関しましては、タイ国における販売会社J. P. BOSCO社との積極的な協働により、タイ・中国のみならずベトナム等のアセアン地域からの調達や国外販売に注力しております。今後におきましてもこの取り組みを強化、加速してまいります。

以上の諸施策により、さらに収益力を強化してまいります所存であります。

次期連結会計年度（2020年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高52億円（前年同期比4.8%増）、営業利益40百万円、経常利益40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益26百万円を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月25日)	当連結会計年度 (2019年3月25日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	125,858	316,636
受取手形及び売掛金	1,065,773	1,067,985
電子記録債権	37,790	16,454
商品及び製品	585,505	536,712
仕掛品	79,060	89,204
原材料及び貯蔵品	370,115	243,158
未収還付法人税等	17,058	7,805
繰延税金資産	27,127	28,958
その他	34,657	30,782
貸倒引当金	△397	△400
流動資産合計	2,342,549	2,337,297
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,846,665	1,885,505
減価償却累計額	△1,651,323	△1,671,963
建物及び構築物 (純額)	195,341	213,542
機械装置及び運搬具	2,131,311	1,800,629
減価償却累計額	△2,066,394	△1,740,035
機械装置及び運搬具 (純額)	64,916	60,594
土地	1,702,657	1,702,657
建設仮勘定	—	5,500
その他	210,062	209,570
減価償却累計額	△183,978	△193,464
その他 (純額)	26,084	16,105
有形固定資産合計	1,988,999	1,998,399
無形固定資産		
のれん	35,051	—
ソフトウェア仮勘定	8,833	25,733
その他	4,787	3,395
無形固定資産合計	48,671	29,128
投資その他の資産		
投資有価証券	18,780	18,809
繰延税金資産	110,933	98,932
その他	163,671	159,938
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	290,185	274,481
固定資産合計	2,327,856	2,302,009
資産合計	4,670,405	4,639,307

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月25日)	当連結会計年度 (2019年3月25日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	578,250	640,352
設備関係支払手形	1,993	59,175
短期借入金	208,381	142,209
未払法人税等	940	3,336
賞与引当金	38,383	33,165
その他	132,325	124,068
流動負債合計	960,274	1,002,308
固定負債		
退職給付に係る負債	360,478	338,594
長期未払金	9,000	—
再評価に係る繰延税金負債	520,502	520,502
固定負債合計	889,980	859,096
負債合計	1,850,255	1,861,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	886,458	847,542
自己株式	△4,029	△4,126
株主資本合計	1,613,833	1,574,819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,689	4,922
繰延ヘッジ損益	△350	85
土地再評価差額金	1,181,598	1,181,598
為替換算調整勘定	13,492	10,367
その他の包括利益累計額合計	1,200,429	1,196,973
非支配株主持分	5,886	6,109
純資産合計	2,820,150	2,777,902
負債純資産合計	4,670,405	4,639,307

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月26日 至 2018年3月25日)	当連結会計年度 (自 2018年3月26日 至 2019年3月25日)
売上高	4,958,505	4,961,236
売上原価	4,121,643	4,148,241
売上総利益	836,862	812,994
販売費及び一般管理費	862,637	812,558
営業利益又は営業損失(△)	△25,774	435
営業外収益		
受取利息	1,299	1,007
受取配当金	326	536
為替差益	540	3,733
受取手数料	3,194	8,874
その他	3,174	3,143
営業外収益合計	8,536	17,295
営業外費用		
支払利息	4,254	4,591
手形売却損	1,397	1,372
その他	280	1,333
営業外費用合計	5,932	7,297
経常利益又は経常損失(△)	△23,171	10,433
特別利益		
固定資産売却益	—	5,105
受取保険金	—	1,957
債務免除益	9,602	—
特別利益合計	9,602	7,062
特別損失		
固定資産除売却損	13,089	1,742
災害損失	—	1,675
特別損失合計	13,089	3,417
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△26,658	14,078
法人税、住民税及び事業税	21,475	2,754
法人税等調整額	△24,868	10,835
法人税等合計	△3,393	13,589
当期純利益又は当期純損失(△)	△23,264	489
非支配株主に帰属する当期純利益	507	292
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△23,772	197

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月26日 至 2018年3月25日)	当連結会計年度 (自 2018年3月26日 至 2019年3月25日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△23,264	489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,817	△767
繰延ヘッジ損益	△1,788	436
為替換算調整勘定	18,690	△3,194
その他の包括利益合計	20,720	△3,526
包括利益	△2,544	△3,037
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△3,412	△3,259
非支配株主に係る包括利益	868	222

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月26日 至 2018年3月25日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	731,404	959,130	△3,728	1,686,806
当期変動額				
剰余金の配当		△48,899		△48,899
親会社株主に帰属する当期純損失(△)		△23,772		△23,772
自己株式の取得			△301	△301
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	△72,672	△301	△72,973
当期末残高	731,404	886,458	△4,029	1,613,833

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調整 勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,871	1,437	1,181,598	△4,837	1,180,069	5,860	2,872,736
当期変動額							
剰余金の配当							△48,899
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△23,772
自己株式の取得							△301
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,817	△1,788	—	18,330	20,359	26	20,386
当期変動額合計	3,817	△1,788	—	18,330	20,359	26	△52,586
当期末残高	5,689	△350	1,181,598	13,492	1,200,429	5,886	2,820,150

当連結会計年度 (自 2018年3月26日 至 2019年3月25日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	731,404	886,458	△4,029	1,613,833
当期変動額				
剰余金の配当		△39,113		△39,113
親会社株主に帰属する当期純利益		197		197
自己株式の取得			△97	△97
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	—	△38,916	△97	△39,013
当期末残高	731,404	847,542	△4,126	1,574,819

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調整 勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,689	△350	1,181,598	13,492	1,200,429	5,886	2,820,150
当期変動額							
剰余金の配当							△39,113
親会社株主に帰属する当期純利益							197
自己株式の取得							△97
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△767	436	—	△3,125	△3,456	222	△3,234
当期変動額合計	△767	436	—	△3,125	△3,456	222	△42,247
当期末残高	4,922	85	1,181,598	10,367	1,196,973	6,109	2,777,902

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月26日 至 2018年3月25日)	当連結会計年度 (自 2018年3月26日 至 2019年3月25日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△26,658	14,078
減価償却費	65,716	53,035
のれん償却額	35,051	34,644
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	46,660	△21,867
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,542	△5,217
受取利息及び受取配当金	△1,626	△1,543
為替差損益(△は益)	1,228	△100
支払利息	4,254	4,591
固定資産除売却損益(△は益)	13,089	△3,363
受取保険金	—	△1,957
債務免除益	△9,602	—
災害損失	—	1,675
売上債権の増減額(△は増加)	39,493	17,741
たな卸資産の増減額(△は増加)	△44,731	162,349
未収入金の増減額(△は増加)	7,013	11,532
仕入債務の増減額(△は減少)	△67,385	63,609
その他	△26,834	△11,201
小計	30,107	318,008
利息及び配当金の受取額	1,705	1,680
利息の支払額	△4,260	△4,617
保険金の受取額	—	1,957
災害損失の支払額	—	△1,675
法人税等の支払額	△62,079	△9,495
法人税等の還付額	—	14,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	△34,527	320,724
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,447	△10,291
有形固定資産の売却による収入	—	2,645
無形固定資産の取得による支出	△8,832	△17,389
投資有価証券の取得による支出	△925	△1,135
その他	△84	△581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,289	△26,753
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	71,444	△64,335
自己株式の取得による支出	△301	△97
配当金の支払額	△48,899	△39,113
非支配株主への配当金の支払額	△841	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,402	△103,546
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,609	354
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△36,024	190,778
現金及び現金同等物の期首残高	161,883	125,858
現金及び現金同等物の期末残高	125,858	316,636

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、繊維事業およびこれに付帯する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年3月26日 至 2018年3月25日)	当連結会計年度 (自 2018年3月26日 至 2019年3月25日)
1株当たり純資産額	1,439.02円	1,417.38円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△12.15円	0.10円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年3月26日 至 2018年3月25日)	当連結会計年度 (自 2018年3月26日 至 2019年3月25日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△23,772	197
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△23,772	197
期中平均株式数 (株)	1,955,854	1,955,615

(重要な後発事象)

該当事項はありません。